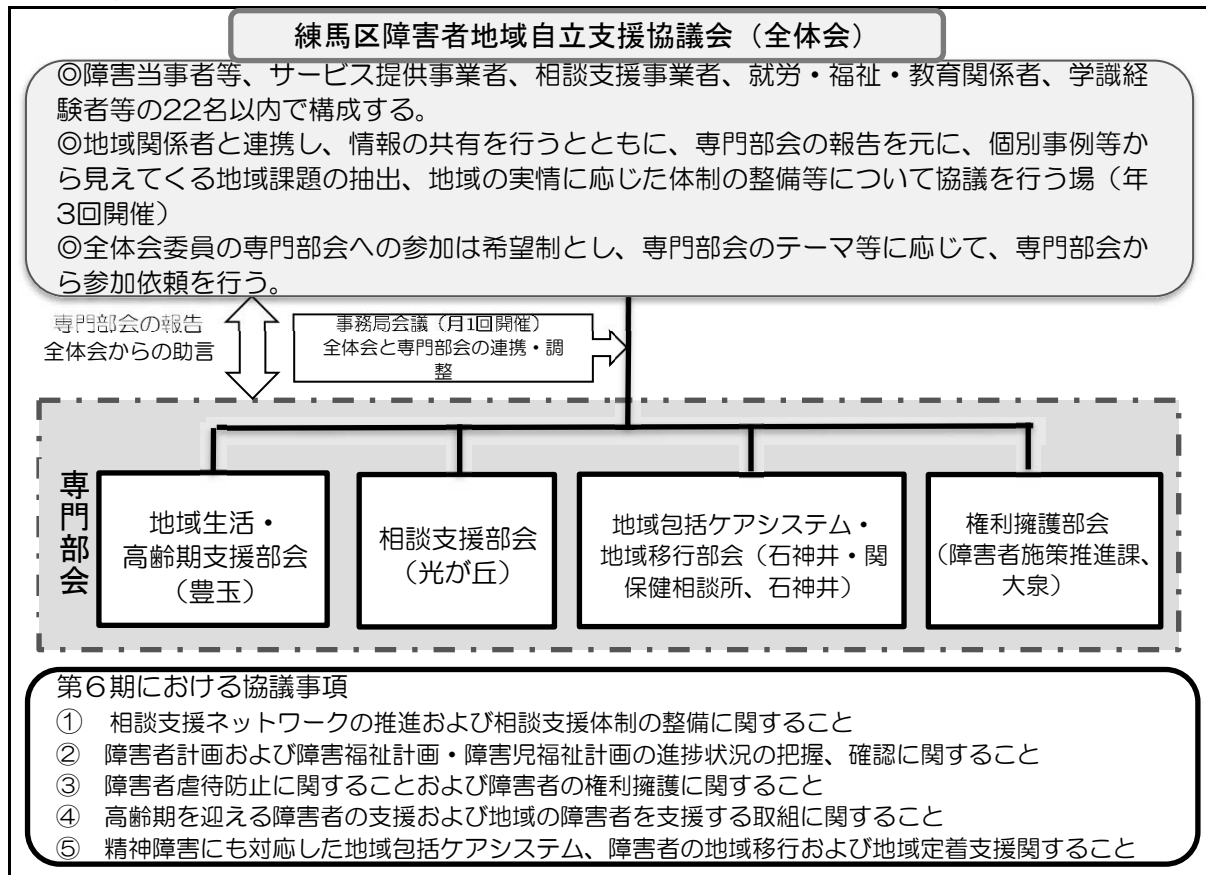


練馬区

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 練馬区障害者地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL <https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/kaigi/kaigiroku/hoken/jiritusien/>
- (3) 組織図



(2) 委員構成

種別	全体会・ 部会名	全体会	地域生活・ 高齢期支援 部会	相談支援 部会	地域包括ケ アシステム・地域移 行部会	権利擁護 部会
学識経験者		1				
医療関係者		1	1		3	
保健所		0	1			
教育関係機関		2		2	1	
雇用関係機関		1			1	
企業		0				
障害当事者・家族・関係団体		6	3	2	2	3
身体・知的障害者相談員		0				
相談支援事業者		4	1	1	1	1
障害福祉サービス等事業者		2	2	1	4	
社会福祉協議会		0				
法曹関係者		0				
民生委員・児童委員		1	1			
地域住民		0		1		
行政職員(区市町村)		0	1		1	3
行政職員(都)		0			1	
その他		2	2	1	1	2
計		20	12	8	15	9

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

- ・地域や世代をシームレスに繋ぐ情報共有ツールの作成
- ・障害者の地域生活を多様な社会資源とつなぐ包括的な支援の仕組みづくり

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

- ・精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること。

- ・高齢期を迎える障害者および家族の地域生活における課題について

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

- ・障害者虐待の対応について
- ・意思決定支援に関する取組について

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

- ・区における地域生活支援拠点の整備状況等について

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

- ・障害者計画・障害福祉計画等の取組状況について

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

・各関係機関の取組や区の施策等について情報共有を行う。

⑤ 地域課題の整理

・福祉に関わる様々な地域資源の活用や関係づくり等の整理を行う。

⑥ 課題解決に向けての検討

・専門部会からの報告をもとに、課題等について協議を深める。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

・年度ごとの取組報告を行う。

⑩ 権利擁護・虐待防止

・区における障害者虐待の状況等について報告を行う。

⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

・障害福祉計画等の策定時には、自立支援協議会から意見書を提出している。

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

③ 権利擁護・虐待防止

相談支援専門員が第三者として、障害者虐待防止の視点をもって相談に当たるべきとの課題から、区内の相談支援事業所が集まる連絡会で障害者虐待防止に係る事例検討を行った。

① 相談支援の質及び量

記載する負担が大きいことなどから、児童から成人、高齢期に至るまで活用できる情報共有ツールがないとの課題から、サービス等利用計画の「基本情報」をベースに共有ツールを検討する。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

(1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）																	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関	ピアサポート	不動産事業者（※）	有効な社会資源はない。	その他
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。	○		○				○	○	○	○								
②精神科病院から退院したい。			○				○	○	○	○			○	○	○			
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。		○	○	○						○			○	○				
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。																		
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。																		
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。																		
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。	○	○	○				○											
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。									○							○		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。																		
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。	○	○	○	○			○						○	○	○			
⑪訪問診療や介護を利用したい。																		
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。																		
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。																		
⑭その他																		
合計	3	3	5	2	0	0	4	0	3	2	3	0	1	3	2	3	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者

その他の具体的な内容（当事者の声や願い）

- ・ 退院後の地域生活がイメージできる取組が必要
- ・ 24時間対応できる相談支援の不足
- ・ 8050問題として、家族からの相談体制の構築が必要
- ・ 不動産事業者との相談、手続きがスムーズにいかず契約に至らないことがある。

その他の具体的な内容（有効な社会資源）

- ・ 多様化したニーズに対応できる高い専門性と地域移行のコーディネート力を持った人材
- ・ 重度化に対応できるハイケアなグループホーム